

外 觀

三菱商事株式會社新築工事

設計・三菱合資會社營繕課 施工・大 林 組

位置 京都市麴町區丸の内2丁目10番地

建物面積 建坪 449.06坪

延坪 3,400.12坪

階數 地上8階 地下1階

高さ 地上より 扶壁上端まで102.0尺

建物面積内譯

地階 489.10坪

1階 449.06坪

2,3階 422.22坪

4階 411.35坪

5階 340.05坪

6階 325.56坪

7階 306.2坪

8階 198.67坪

屋階 35.67坪

様式 近世式

基礎 米松杭打、鐵筋混凝土造とす

主體構造 鐵骨鐵筋混凝土造

外部仕上 2階窓臺迄花崗石積上部全部タイル貼

内部仕上 各玄関床壁花崗石貼、天井プaster仕上、1階廣間床タイル貼、壁大理石貼、天井プaster仕上、一部採光硝子入れとす。

2階以上廣間床テラゾー、壁大理石貼、天井プaster仕上とし廊下は凡て床リノリウム及テラゾー、腰タイル貼、壁天井プaster仕上とす。

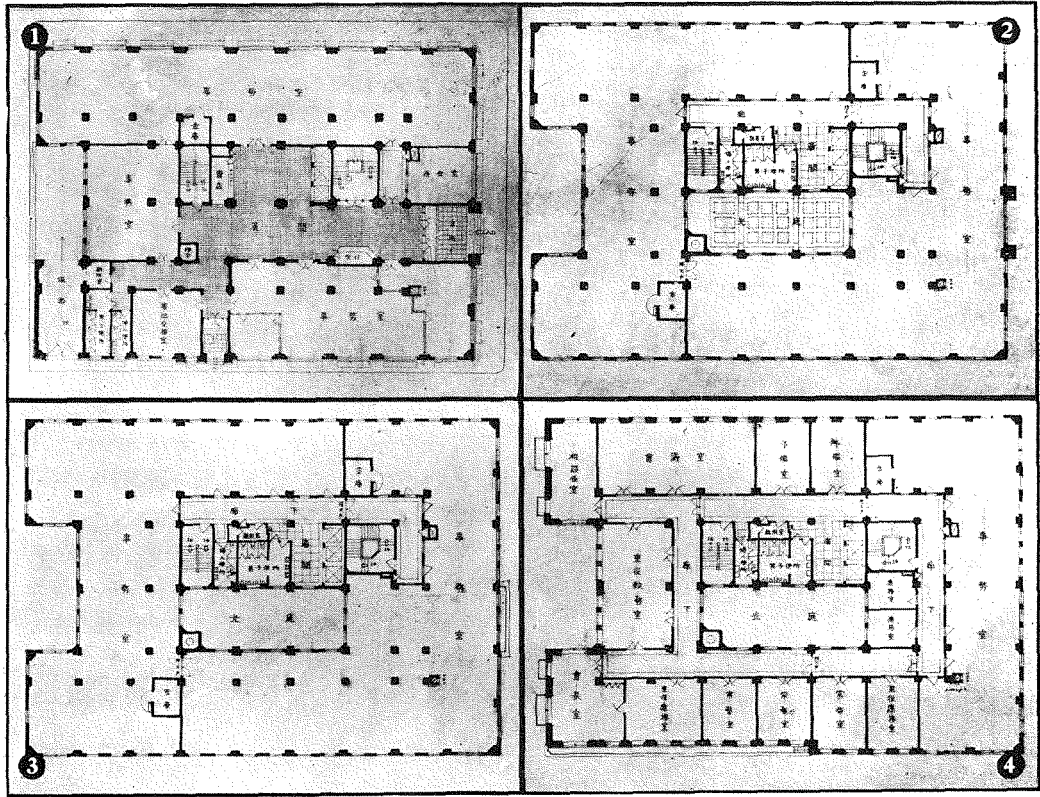
一般事務室は凡て床リノリウム、壁天井プasterとし、各重役室、會議室床はフローリングブロック貼り、壁、腰羽目、壁紙貼り、天井プaster仕上とす。

便所、雜用室床、腰タイル貼り、天井メタルシーリングとし各倉庫、機械室床、腰モルタル仕上、壁天井プaster仕上とす。

建具 外窓は凡てスチールサツシュ、1階玄関スチールシャッター、廣間風除扉、ブ

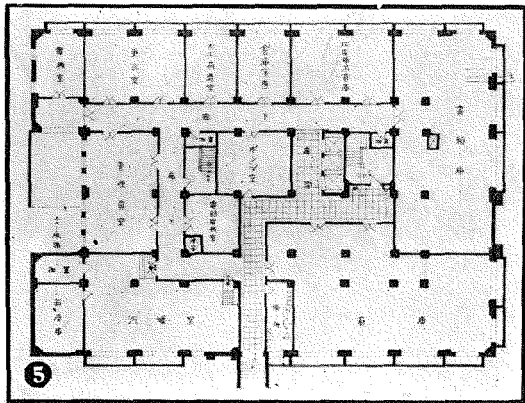
1階ホール





平 面 圖

- (1) 1 階 (2) 2 階
 (3) 3 階 (4) 4 階
 (5) 地 階



ロンス製、各階事務室出入口、廊下明取窓は凡てスチールドアー納入硝子入れとす。

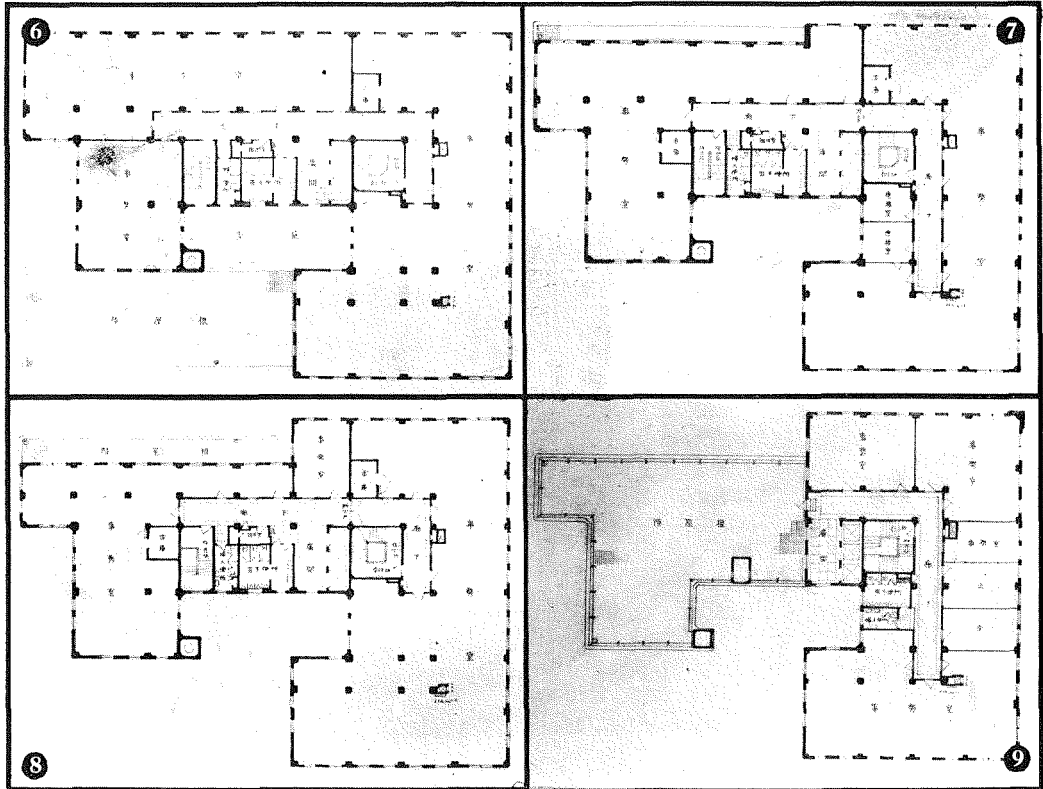
衛生設備 市水道を地階ポンプ室に引込みポンプに依りて屋上貯水槽に揚水し之より各所に給水す。

井水は三菱本館既設鑿井より送水を受け屋上貯水槽に揚水し之より各所便所洗滌、掃除流し、撒水、消火栓等の雑用に供す。

給湯は各階に瓦斯湯沸器を備へ飲料に供し手洗用としては汽罐室に、ストレージヒーターを設け蒸汽にて加熱給湯す。

排水備設 1階以上の雨水、雑水、汚水等は直接屋外下水道に放流し地階のものは排水枡に集めポンプにて屋外下水道に排水す。

消火設備 消火栓合計18個を各階要所に配し屋外水槽並に消火ポンプに接続す、消火ポンプには豫備原動機としてガソリンエンジンを設備す。尙館内に火災報知機を設け消防署に通ぜしむ。



暖房設備 地階汽罐室にストーカー焚き鑄鐵製汽罐4臺を設け各階放熱器に配管接続する低壓蒸汽暖房装置とす。

強電備設 東京電燈株式会社より3,300ヴォルトにて受電し變壓器により所要の電壓して電燈及電動機に配電す。

電燈1,600燈、電動機25臺を設く。

弱電設備 電話交換機は自動式にして信號釦付電話機結合型電話機、會議用電話機、構内専用電話機及幹部呼出装置を設け外に放聲装置を設備す。電氣時計は直流式にして各室及各要所に配置す。

信號用としては埋込型及卓上型の各種ランプ式信號装置及火災報知機を設備す。

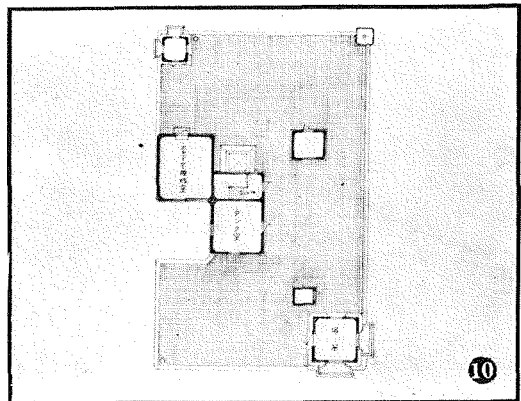
昇降機設備 客用直流可變電壓二つ釦多數呼制禦押釦式昇降機3臺及書類用リフト1臺を設備す。

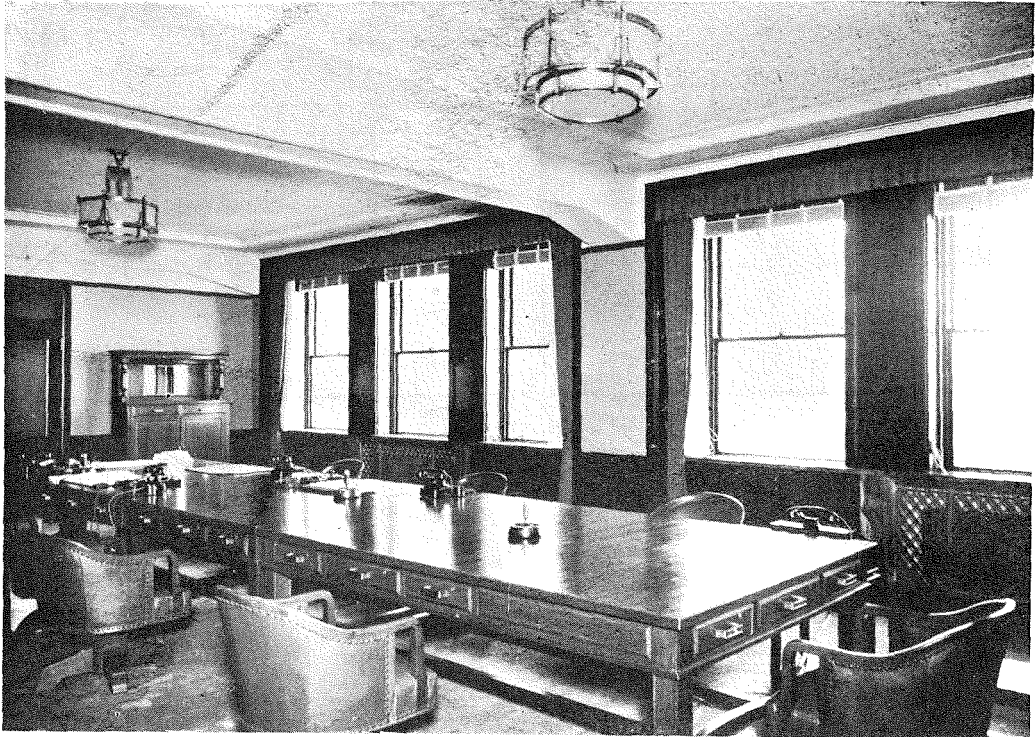
工 程 昭和10年10月1日起工

昭和12年3月31日竣功

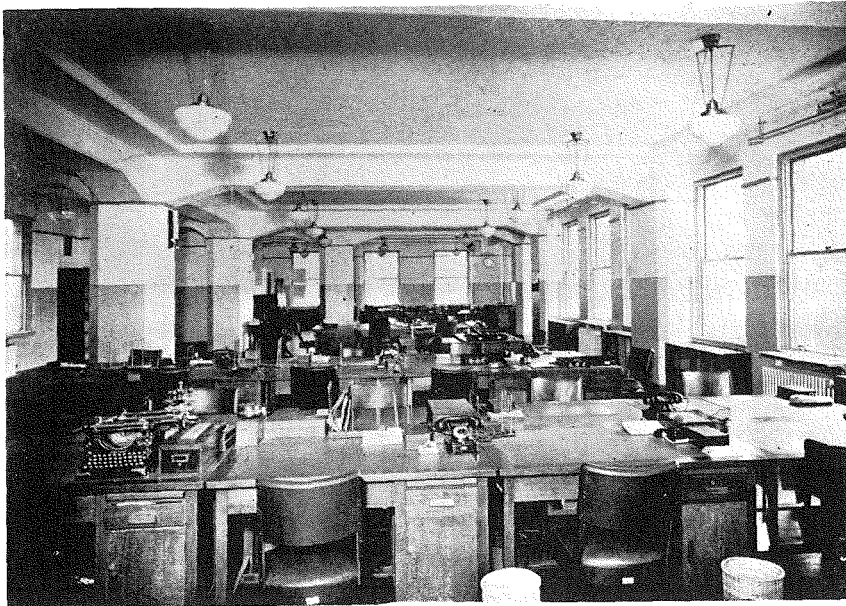
平 面 圖

- (6) 5 階
- (7) 6 階
- (8) 7 階
- (9) 8 階
- (10) 屋 上

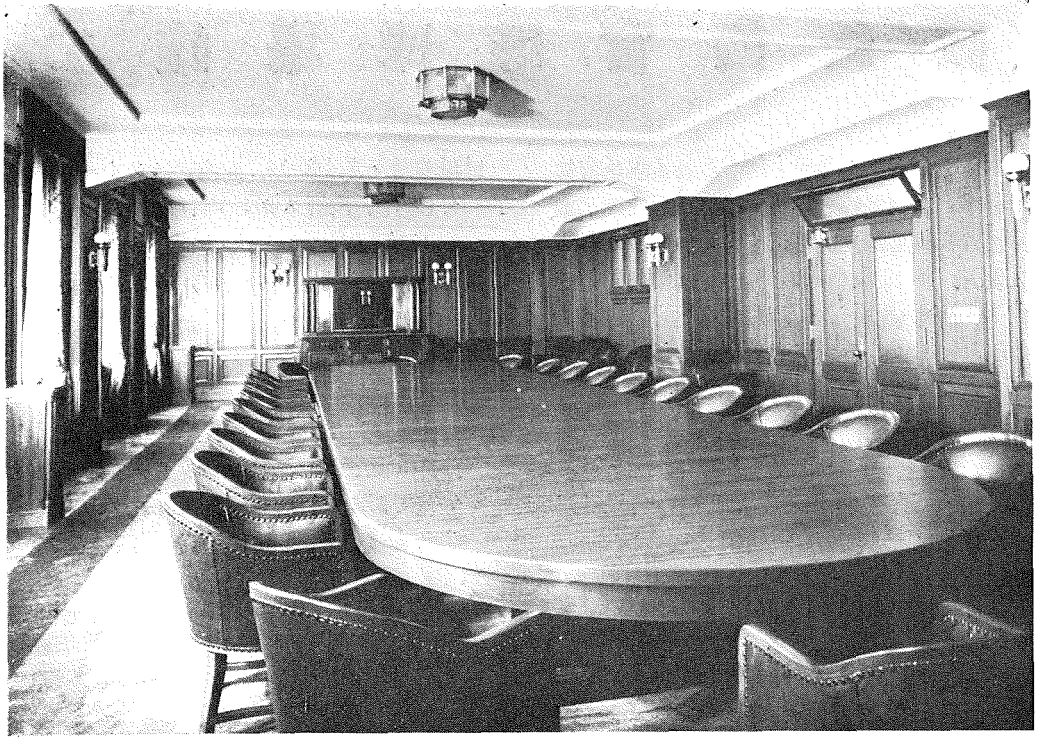




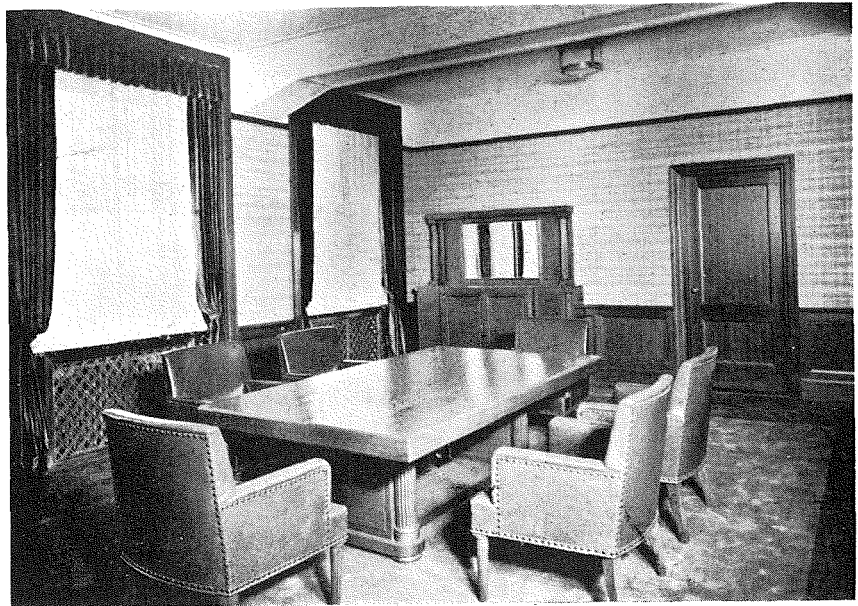
役員室



事務室



會議室



應接室